

# 第1号議案 平成29年度事業報告書承認の件

## 平成29年度事業報告

平成29年度事業計画に基づき、奈良県を初め各関係行政機関、公益社団法人全国産業廃棄物連合会（現在：公益社団法人全国産業資源循環連合会に名称変更）、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター及び近畿地域協議会並びに関係団体と緊密な連携を図りながら会員各位のご支援ご協力を得て各種事業を推進してまいりました。

### 1. 産業廃棄物適正処理促進事業

#### (1) 適正処理推進のためのパトロールの実施

奈良県景観・環境総合センターと連携協力しながら我々協会員として適正処理の模範を示すべく、平成10年度より協会員施設へのパトロールを実施しているが平成29年度も次のとおり実施した。平成29年12月13日(水)に桜井市・宇陀市・田原本町・王寺町・上牧町の6カ所、平成30年1月23日(火)に御所市・大淀町・下市町5カ所をパトロールし、平成30年2月6日(火)に奈良市・生駒市・大和郡山市の協会員施設5カ所、いずれにおいても自主的に適正処理を推進している旨を県・県警本部に報告した。

#### (2) 奈良県「不法投棄ゼロ作戦」推進キャンペーンに参画

奈良県・奈良県警・奈良市・下市町・奈良県市長会・奈良県町村会・奈良県循環型社会推進協議会・(一社)奈良県建設業協会・(一社)奈良県解体業協会・奈良県一般廃棄物事業協同組合及び当協会が参画し、実行委員長川崎会長のもとで平成29年11月13日(月)～11月19日(日)を「不法投棄ゼロ作戦」強化週間として全県的なキャンペーンを行った。

その一環として11月18日(土)に「不法投棄ゼロ作戦」推進大会を下市町観光文化センターで開催、デービット・アトキンソン氏が「奈良の持つ自然・歴史を活かして」というテーマで講演され、町内外から約200名が参加した。開催実施にあたり会場で、啓発ポスターの優秀作品等の表彰式が行われた。

#### (3) 不法投棄物の撤去活動

「大和路から産業廃棄物の不法投棄をなくしましょう」をスローガンに、春の観光シーズン前に少しでも環境を美しくしようという目的で、毎年行っている不法投棄物の撤去の奉仕活動を、奈良県・県警本部より後援を頂いて平成30年3月16日(金)に実施した。午前8時30分より田原本町千代の駐車場をお借りして出発式を行った。出発式には奈良県・県警本部の各ご代表及び各車両参加のもとで出発式を行った後、各不法投棄現場へ出発した。撤去には協会員事業所の4トソ車・パッカー車のべ42台が参加し、奈良市・生駒市・天理市・香芝市・御所市・宇陀市・葛城市・五條市・山添村・平群町・田原本町・川西町・広陵町・三宅町・上牧町・三郷町・

明日香村・高取町・吉野町・東吉野村・河合町・下市町・川上村・曾爾村・御杖村の計24市町村の不法投棄物約150トンを撤去し、協会員の処分場へ搬入した。

この活動は平成4年度より毎年実施しており、今回は第26回目に当たるが今後も不法投棄がなくなるまで地域活動を継続していく予定である。

(4) 「きれいに暮らす奈良県スタイル」推進協議会への参画

奈良県は、わが国を代表する歴史文化遺産や自然豊かな環境に恵まれています。

しかし、近年の人口減少とともに過疎化が進み、経済活動やライフスタイルが大きく変化する中で、景環の悪化、里山の荒廃など今に生きる私たちが解決しなければならないさまざまな課題があります。

「住んでよし」「訪れてよし」「働いてよし」の奈良県創生に向けて各種の実践活動に参画いたしました。

(5) 適正処理促進の為の情報提供及び相談への対応

協会員、協会員以外の処理業者及び一般県民多数からの産業廃棄物及び一般廃棄物の適正処理についての相談及び廃棄物処理法、許可取得手続き、紙マニフェスト記載方法等、委託契約書の締結方法等についての質疑の照会に対応し、また、必要に応じて行政担当部門と連携を図りながらこれらを行った。

(6) 労働安全衛生の推進

産業廃棄物処理業における労働災害の発生は、他業種との比較においても高い傾向にあることから「産業廃棄物処理業における労働災害防止計画」に取り組み本年度は平成29年5月24日開催の通常総会のあと、奈良県労働局・労働基準部健康安全課様による講演、平成29年10月17日橿原商工会館で全産連講師による労働安全管理体制等の講演を行いました。

## 2. 情報関連事業

(1) 各種情報を提供するために各種行事への参加及び各種事業を行った。

① 連合会の下記会議等行事に参加した

平成29年6月16日(金) 第7回通常総会・表彰式・講演会(東京) 川崎会長・受賞者の一部参加

7月18日(火) 第1回マニフェスト委員会(東京) 松本委員が出席

7月28日(金) 第1回事務局責任者会議 野呂事務局長参加

11月17日(金) 第16回産業廃棄物全国大会(高知市) 川崎会長他出席

平成30年1月30日(火) 第2回マニフェスト委員会(東京) 松本委員が出席

2月 2日(金) 第2回事務局責任者会議 野呂事務局長参加

2月23日(金) 全国正会員会長会議(広島市) 川崎会長出席

② 近畿地域協議会へ参加

平成29年7月21日(金)(和歌山県協会主催)・10月13日(金)(京都府協会主催)・平成30年1月19日(金)(兵庫県協会主催))に参加した。

(2) 産業廃棄物処理についての業界情報・法律改正等の最新情報を提供するために下記の事業を行った。

- ① 正会員に廃棄物処理の総合専門紙「循環経済新聞」を毎週送付した。
- ② 賛助会員に全産連発行の産業廃棄物処理の総合専門誌「インダスト」を毎月送付した。
- ③ 協会情報機関誌「クリーン・コミュニケーション第25巻」を7月に発行して、会員及び関係者に配布した。
- ④ 行政からの各種情報を書面又はFAXで会員に連絡した。

(3) インターネット事業

協会ホームページの協会情報、協会員の取り扱い品目等の情報を充実させ、またタイムリーに情報の更新を行った。

(4) 第6回通常総会を開催

平成30年5月23日(水)に橿原ロイヤルホテルで通常総会を開催した。

議案及び報告事項

第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算、監査報告について

第2号議案 任期満了に伴う役員改選について

報告事項1 平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

3. 表彰の実施

産業廃棄物の適正処理を通して県内環境保全の向上に寄与し、また、事業活動をとおして業界の発展に貢献された方や事業所、及び各事業所の発展に貢献従事された従業員にその功労をたたえ顕賞するため、当協会会長名による表彰を次のとおり行った。

表彰日：平成29年5月24日(水)(橿原ロイヤルホテル、第5回通常総会后)

表彰内容：功労者表彰	1名
優良事業所表彰	1事業所
優良従事者表彰	10名

このうち功労者表彰：1名、地方功労者表彰：1名、優良事業所表彰：1事業所、地方優良事業所表彰：1事業所、優良従事者表彰：2名を公益社団法人全国産業廃棄物連合会会長表彰に推薦し、平成29年6月16日(金)に開催された連合会第7回通常総会において各々が受賞された。

4. 組織拡大事業

協会事業の継続的な推進の為には会員の増員が重要課題である。新規加入案

内パンフレットを作成し、未加入許可業者への送付、及び研修会・講習会において配布し、奈良県廃棄物対策課・奈良県景観環境総合センター・奈良市産業廃棄物対策課にリーフレットを置いて頂き、新規加入を薦めていただくようお願いした。

## 5. 広告事業

マスコミ出版物等に必要に応じて協賛し、協会員が適正処理をして環境保全に貢献している旨を広告して、公益法人として社会的信頼を高めるようにした。

## 6. 調査研究事業

### (1) 産業廃棄物処理実務者研修会の開催

日時 平成29年9月22日(金)午後1時～午後5時

場所 橿原商工会議所大会議室 53名参加

講師 岩田 隆 氏 (行政書士)

講師 森野 孝弘 氏 (日本産業廃棄物処理振興センター)

(CPDS学習プログラム認定 4ユニット)

### (2) 再生砕石利用促進検討会議に参加

当検討会議は平成25年9月に設置され近畿地域協議会の2府4県の各協会から再生砕石の在庫保管状況、流通消費状況などについて調査を行い、関連行政機関に対しては必要に応じて要望を行うと同時に再生骨材を取り扱う協会員に最新の情報提供をしていくことを目的に発足した。

検討会議開催状況

平成29年6月26日(月)・平成29年9月7日(木)・平成30年2月20日(火)

の3回開催 (公社)大阪府産業廃棄物協会 会議室

### (3) 下記に関する各種調査を行った。

① 協会員許可業種の実態

② 平成29年度税制改正要望の調査

③ 産業廃棄物最終処分場の維持管理に関する調査

④ 建設リサイクル法の推進にあたっての課題及び意見交換会である建設副産物対策近畿地方連絡協議会が平成30年2月1日(木)に開催された。また、同協議会主催の「建設リサイクルシンポジウム」が1月29日(月)開催されました。

## 7. 奈良県より受託の「産業廃棄物適正処理推進支援事業」を実施

昨年度に引き続きプロポーザル方式で奈良県・協会共催研修事業として下記

(1)・(2)の研修会を開催した。

(1)「優良処理事業者育成研修会」

平成30年2月20日(火) (13:00~17:30)に橿原ロイヤルホテルで奈良県・奈良市の許可業者など(73名)を対象に下記の研修会を行った。

13:05~14:15 (70分)

基調講演 『廃棄物処理業における労働安全衛生マネジメントのありかた』  
講師 岩田行政書士・土地家屋調査士事務所  
所長 岩田 隆氏

14:15~15:15 (60分)

講演 『事故災害を無くす心構え』～人間の行動習性知り 何を心がける?～  
講師 株式会社ENJOYNS 代表取締役 川崎 雄司氏

15:25~16:25 (60分)

講演 『廃棄物処理業界における人材育成について』  
講師 岸環境・経営管理事務所  
社会保険労務士、ISO14001主任審査員 岸 孝雄氏

16:30~17:00 (30分)

事例紹介 『自社での人材育成の取組事例』  
発表者 株式会社 小倉開発 小倉 弘好氏  
発表者 太陽企業 株式会社 川崎 勝久氏

17:00~17:30 (30分)

『電子マニフェストの演習』  
説明解説 岩田行政書士・土地家屋調査士事務所  
所長 岩田 隆氏

(2)「産業廃棄物排出事業所管理者研修会」

平成30年2月21日(水) (10:00~15:55)に橿原ロイヤルホテルで、県内外の排出事業所(参加者136名)を対象に下記の研修会を行った。

10:05~11:15 (70分)

基調講演 『排出事業者責任に問われないためのリスクマネジメント』  
講師 行政書士法人 高橋環境事務所  
代表 高橋 利夫氏

11:15~12:15 (60分)

講演 『通知で確認する廃棄物処理法の実務』  
講師 公益社団法人大阪府産業廃棄物協会事務局次長 龍野 浩一氏

13:15～14:45 (90分)

講演 『委託契約のポイントと電子Manifestの事例演習』

講師 株式会社ユニバース 環境主任コンサルタント  
子安 伸幸 氏

14:55～15:55 (60分)

パネルディスカッション『排出事業者としての取組とリスク管理について』

発表者 NISSHA 株式会社 総務部環境グループマネージャー 麻埜 豊彦 氏  
株式会社 浜田 営業部主任 寺井 正幸 氏  
ファシリテーター 株式会社 シューファルシ 代表取締役 武本 かや 氏

#### 8. 一般廃棄物事業協同組合受託事業

奈良県一般廃棄物事業協同組合（組合員55事業所）の事務局としての全事業を受託した。

#### 9. Manifest伝票・電子Manifest及び廃棄物処理委託契約書の頒布普及

(1) Manifest伝票及び委託契約書の頒布普及は、産業廃棄物の適正処理のために廃棄物処理法に基づき実施している公益事業であり、新たな利用者への説明も含めて頒布普及を行った。

(2) 電子Manifestの新規加入者への説明及びサポート業務を行った。

(3) 電子Manifest加入促進キャンペーンを図るため公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターと共催で電子Manifest操作体験セミナー及び個別導入相談会を、パソコン教室を借り上げて9月と3月の2回桜井市で開催した。

#### 10. 許可に関する講習会協力事業

(公益財団)日本産業廃棄物処理振興センター・(公益社団)全国産業廃棄物連合会と連携を密にして、受講者の申込受付、会場設営、講習会当日の運営協力等を行い、平成29年度は下記講習会の開催に協力した。

課 程	開催日（平成29年度）	参加者（人数）
新規・収集運搬課程	6月20日（火）～21日（水）	164名
更新・収集運搬課程	6月22日（木）	163名
	11月22日（水）	162名
	3月23日（金）	120名
特別管理・管理者課程	6月23日（金）	84名

1 1. 「奈良マラソン2017」会場施設等の廃棄物収集及び処分の協力を行った  
奈良マラソンは平城京遷都1300年を記念して行われ、今年で8年目を向かえ鴻ノ池陸上競技場施設内及びマラソンコース走路から排出されるペットボトルほか廃プラスチック類を協会の協力を得て収集運搬及び処分を行った。

1 2. 青年部活動

連合会への参画及び奈良県青年部として下記の事業を行った。

- 平成29年 5月24日(水) 青年部通常総会を橿原ロイヤルホテルで開催8名参加  
〃 5月29日(月) 近畿ブロック青年部総会 ホテル日航姫路で開催  
〃 6月15日(木) 全産連青年部協議会18回通常総会 明治記念館4名参加  
〃 10月22日(日) 奈良・和歌山・滋賀合同視察研修旅行(奈良4名参加)  
23日(月) 広島 大前コーポレーション他視察  
〃 11月 2日(木) 近畿チャリテースポーツ交流会 大阪舞洲5名参加  
〃 11月16日(木) 全産連第8回カンファレンス徳島グランヴィオ2名参加  
〃 12月18日(木) 忘年会 橿原市 たち花 参加者11名  
平成30年1月22日(金) 近畿ブロック賀詞交換会 ホテル日航大阪 5名参加  
〃 2月20日～21日(火・水)産業廃棄物適正処理推進支援事業  
橿原ロイヤルホテルで開催

1 3. その他下記の部会を開催した。

(1) 市町村部会

部会事業の一環として、前記の不法投棄物撤去を平成30年3月16日(金)に実施し、県内24市町村内の不法投棄物の撤去を各市町村ご担当各位のご協力を頂いた。